

Governor's
MONTHLY
LETTER 2021

1

Rotary
District 2750



Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く

ガバナー月信

1月号



Governor's Message

国際ロータリー第2750地区
2020-21年度ガバナー

福原 有一

ロボットが奉仕活動をする日

新年あけましておめでとうございます。

今年は丑年。なぜ丑を牛と読むようになったのか？ 「子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥」は中国最古の王朝殷の時代、すでに十二支として使われていました。約4000年も前の話です。その時代、十二支は一年の12か月を表すのに用いられていたようです。子が1月、丑が2月とか…。今日のように十二支として用いられ庶民が覚えやすいように動物を当てはめたのが漢の時代、それでも2000年前のことです。ただし、なぜ子が鼠で丑が牛の漢字をあてられたのかはまだ解明されていないとのこと。

さて、表題の件です。手塚治虫の鉄腕アトムや藤子・F・不二雄のドラえもんなどアニメではよく知ってはいますが、デジタル社会の到来ということが昨今話題になっている折、ロボットがどこまで人間に近づけるのかに興味を持ちました。2021年の年頭にふさわしい課題として「デジタルの未来」に合わせてお話ししたいと思います。デジタル化というのはこれまでアナログで済んでいた作業がコンピュータで処理されるようになるということです。例えば、固定電話が携帯になるとか、原稿用紙がアイパッドになるとか、手紙がEメールに替わるとかの変化です。自動運転もそうです。運転手

のいないバスが街を走るようになります。また脱炭素社会に向けて2030年代半ばには新車からガソリン車を無くすと経済産業省は発表しました。

そのような変化の中で一番気になるのが、ロボットの人間化だと私は考えます。ロボットに奉仕活動が理解できるでしょうか？ 親睦という楽しみが持てるのでしょうか？ ロボットのことを考えるということは実は人間のことを考えることだと思います。ロータリー活動をしていて度々思うことは人間らしさとはどこから来るのかということです。それは本来備わっているものなのか、教育により開発されるものなのか、という疑問です。ロボットが集まって、奉仕活動や親睦について話し合うなんて光景を想像できますか？

AIの専門家に言わせると、人間との差はWILLを持っているか、だということです。人間として生きようとするこの意思を持ち、どのように自分の価値を見出していくかだと説明しています。私たちは何になりたいか？ そのようなWILLを持つことが人間の証だと語っています。私たちはロータリークラブで同じ志を持った人たちと活動しています。評価は外部の人たちに任せて、言葉だけではなく世界中の恵まれない人たち、疾病や貧困で苦しんでいる人たちに実際に手を差し伸べています。これはWILLと呼んでいいのでしょうか。

もう一つロボットができないことは共感や感動することだと思います。共感とか感動とかがどのように心に影響を与えたかという実験では、定期的に観劇などで共感や感動を味わった人たちは、過去へのこだわりを捨て未来志向に変わるという良い結果が出たとあります。

ロータリー活動はまさしく人間らしくありたいという私たちのWILLです。そしてそれを支えている共感や感動は、もっと明るい未来へ進むエネルギーにもなっています。2021年、社会は急速な変化を遂げますが、私たちの活動は牛のように確実に一步一步進んでまいりましょう。



「私のバリアフリー・マインドシリーズ」⑥ 私のバリアフリー・マインド

多摩南グループ ガバナー補佐 渡邊 良勝 (東京飛火野RC)

日頃、心掛けていこうと思いつながら、なかなかできずにいて反省の連続である事を告白いたします。

障壁・障がいとは心の中にあるもので、外形的な違いは個性と考え、支援を受ける人が卑屈になってはならず、支援者も受ける人も等しく幸福でなければならぬと思っています。

また、不平等を平等に扱うほどの不平等は無いと感じますし、差別ではなく違いとして受け止めるよう心掛けています。ここで大切なことは、誰に接するにも「礼」がそこにあるかどうかです。仁・義・礼・智・信の礼です。江戸時代の儒学者である伊藤東涯は「自分より目上の人をあがめ敬い、目下の人であっても取るに足らないと見下したり、馬鹿にしたりせず、自分自身、謙虚な態度で、得意にならず、思い上がった態度をとらないことを礼というのである」と説いています。自分より役目が上の人や目上の人を尊ぶのは当たり前前のことですが、同じように役目が下の人でも目下の人であっても、常に敬う心をもって接していきたいものです。礼とは、相手に対して敬う気持ちを具体化した意思表示ともいえるかもしれません。

福原ガバナーのいう、同じ目線に立つとは、自分さえよければ良いという自己中心的な考えを離れ、「お互い様」の心で生きるということではないでしょうか。違いを超えてお互いに相手を尊重し、補い合い、支え合っていくことが「バリアフリー・マインド」の生き方だと思います。他者との接し方はさまざまな宗教でも教えてくれています。

- 自らが望むことは人々にもその通りにしなさい (マタイ伝)
- 自分の為には他者を害してはならない (釈尊)
- 己の欲せざるところを他に施すなかれ (論語)
- あなたにとって好ましくないことをあなたの隣人に対してするな (ユダヤ教)
- 自分が人から危害を受けたくなければ、誰にも危害を加えないことである (イスラム教)
- 他人からしてもらいたくないと思うことは他人にはいけない (ヒンズー教) 等々

これらのことから、世界のあらゆる宗教が求めている道徳、他者との接し方には宗派を超えて共通のものがあるといえます。

他者への接し方に注意しながら、自分は何ができるかを問うた時、パラスポーツ施設「太陽の家」を創設した医師・中村裕氏の施設経営方針であった「保護よりも機会を」が参考になります。この方針に賛同したオムロン創始者の立石一真氏、ソニーの井深大氏、ホンダの本田宗一郎氏等が、次々に企業（職業）を通じて共同出資会社を設立し「共生社会」を実現できるよう努力されてきたことは、『ロータリークラブ・自身の職業・個人を通して、何らかの「機会」を提供できるかもしれない』と勇気を与えてくれます。

バリアは、自分自身の心が作っていることを自覚し、取り除くことも自分自身であると再確認し今後の奉仕活動に活かしていきたいと思っています。

年間の月間テーマ

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
● 会員増強・新クラブ結成推進月間	● 基本的教育と識字率向上月間 ● ロータリーの友月間	● 地域社会の経済発展月間 ● 米山月間	● ロータリー財団月間	● 疾病予防と治療月間	● 職業奉仕月間	● 平和構築と紛争予防月間	● 水と衛生月間	● 母子の健康月間	● 青少年奉仕月間	● ロータリー親睦活動月間



私たちの奉仕プログラム委員会

奉仕プログラム委員会 委員長 蓮池 攻 (東京田園調布RC)

国際ロータリーのホルガー・クナーク会長は、「ロータリーは機会の扉を開く」を今年度のテーマに掲げました。「長年の友人を選ぶように新会員を選ぶ」「時代に合わせるようにロータリーを変化させる」「多様性を重視する」という三つの行動を通して、ロータリーがさまざまな機会の扉を開くことを求めています。

第2750地区の福原有一ガバナーは地区のテーマを「バリアフリー・マインド」と定め、「奉仕する人はされる人と常に同じ目線に立つ」心の在り方を提唱しました。

お二方のテーマを聞き私たちは、これこそが日頃卓話をする時の心得「奉仕の精神」の神髄であると強く感じたものでした。

私たちの委員会は4つの委員会から構成されています。経営者の「倫理」を取り上げる「職業奉仕委員会」、ロータリアンとして語り合い全員でつなぐ奉仕の輪を地域で掘り起こし広げていく「地域社会奉仕委員会」、世界はひとつとの考えで国際奉仕活動に取り組み、さらに多くのクラブが携われるよう努力を重ねる「国際奉仕委員会」、身近な隣国である韓国や台湾の人々との友好関係を築き広げ、互いの民族を理解しようとする「国際親善委員会」です。各委員会ともコロナ禍の中ではありますが、知恵を絞って活躍をしています。

各委員会に共通しているところは、自己研鑽を重ね実行力を養い具体的な行動を目指して努力していることです。常に広く心を開いて、同じ目線に立って奉仕し続ける中で奉仕することの意味を理解し、親睦を大切にす委員会にそれぞれが成長してきていると感じられます。

「職業奉仕委員会」を支える奉仕の理念について述べてみたいと思います。1905年にシカゴロータリークラブが創立され、アル・カポネが台頭する中、周囲の人々と力を合わせて世の中を変化させる取り組みが始まりました。1910年には「ロータリークラブの目的（綱領）」が制定され、アーサー・フレデリック・シェルドンが『He profits most who serves his fellows best』と演説し、その翌年はHis fellowsを省いて発表、これが今日の職業奉仕の理念に繋がっています。

ロータリーと職業奉仕は、ロータリー誕生以来共に歩んで来たことから職業奉仕がロータリーの金看板と言われるようになりました。創立当時の職業奉仕の考え方は無秩序な自由競争の中での信頼できる友人作りから生まれました。シェルドンは経済人を成功に導くには「利益を他人とシェアするサービス」が不可欠と説き、他人に利益をもたらす販売学は奉仕する学問であると訴え、今でもロータリアンの心を掴み広く支持されています。シェルドンの「最も奉仕する者、最も報われる」という考え方から始まり、「職業を神から与えられた天職」と捉える考え方、更にはマックス・ヴェーバーの「職業奉仕の究極は職業倫理である」という考え方も加わって三者の綱引きが続きました。三つの考え方は1915年サンフランシスコ国際大会でロータリーの「道徳律（職業倫理訓）」としてまとめられ正式承認を受け、その後廃止されたものの1987年には「職業奉仕に関する声明」、1989年に「ロータリアンの職業宣言」、2011年の「ロータリーの行動規範」の決定に繋がり、今日の「職業奉仕委員会」の活動を規定しています。

「地域社会奉仕委員会」は社会の中で手を差し伸べ、広く社会と係わり合おうと奉仕の輪を広げ第2750地区区内でも30程のクラブが活動しています。

「国際奉仕委員会」や「国際親善委員会」は国際的に奉仕活動を推奨し多くのクラブの参加を求め広く広報活動を行なっています。姉妹地区の韓国（第3650地区）や台湾（第3481地区）との親睦を深め国際親善活動や奉仕活動を共に行う事を求めています。特にパシフィックベイスングループへの医療援助、教育援助や地区大会での青少年交流は同じ地区内の支援として、眼を見張るすばらしい奉仕活動であると思っています。

これからも、多岐にわたる奉仕に手を差し伸べ広く自己研鑽を重ね、周囲の人に出る事から行動に移していきたいと考えます。今迄のご支援に感謝しつつ、引き続きお願い申し上げて、奉仕プログラム委員会の説明を終わらせていただきます。有難うございました。

職業奉仕委員会



2020年セミナー

地域社会奉仕委員会



セラピードッグ

国際奉仕委員会



ハノイ 空飛ぶ車いす贈呈式 2019年

国際親善委員会



台湾



2019年セミナー



走って社会貢献



パラオ プレイグラウンド



韓国



コーディネーターニュース 2021年1月号

第2地域ロータリーコーディネーター 水野 功 (東京飛火野 RC)



コーディネーター 2021年1月号
NEWS

発行: Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

コロナ禍のなか、それぞれのロータリークラブは、創意と工夫を凝らして必死にクラブ活性化の糸口を探っておられる状況であると思います。12月に入ると、クリスマス例会について、そもそも開催するのか、家族・子供たちも参加させて良いのか、どのようなやり方で開催すれば良いのか、など正解のない世界で議論が繰り返されたのではないのでしょうか。とかく、このような、クラブ内のことに関心が限定されてしまいがちな時期ですが、私の所属する第2770地区には、引き渡しの式典も含め、リモートによるやり取りだけで、現地への訪問なしに、集中治療室に設置する医療機器を地区補助金を使ってモンゴルに寄贈したクラブがあります。さいたま大空ロータリークラブという米山・財団学友が中心メンバーであるクラブです。このクラブが国際性豊かなクラブであったからこそ実現できたという面もあるのかも知れませんが、大いに見習うべきことであると思います。海外の姉妹クラブとの間で、リモートを使って近況報告をすること、例会の様子を伝え合うことなども意義のあることだと思えます。

会員増強も、人との接触の機会が減っている現在、思うに任せない状況が続いていることと思います。こんなときこそ、SNSを活用して、クラブの情報などを地域に積極的に流していくことは重要だと思います。地区バイク同好会のツーリングの様子やクリスマスプレゼントを配るサンタの姿をYouTubeで流してみたいと思っています。皆様とともに、いろいろなアイデアを出し合って、ロータリーの輝きが失われないように活動していきましょう。多様な職種の人間が集まり、様々なノウハウを持つ我々ロータリアンには、今こそ、期待される役割があるように思います。

第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 浅水 尚伸 (越谷南RC)

新型コロナウイルスの感染拡大の収束が見えないまま、年末年始にかけ増加傾向の様子を呈し、クラブの例会もなかなか思うように運営できない状況にあります。

しかし、今まで経験したことのないコロナ禍の中でも、我がロータリアンは多くの財団の資金を活用し、医療従事者への支援、又医療機器などを提供し活発な活動を行っていることに敬意を表すると共に、その活動を広く人々に知って頂きたいと考える次第であります。

さて国際ロータリーにおいては、2016年の規定審議会によってクラブ委員会に「公共イメージ委員会」等の設置推奨がクラブ定款に記載されることとなりました。実際、ロータリーは一般社会において認知度がまだまだ低く、どの様な活動をすれば認知度を上げることができるのかを、かなり絞り込んで地区及び各クラブで考えていかなければなりません。今までの所、公共イメージとしてソーシャルメディアへの投稿、ラジオ、テレビ等への働きかけを以前より活発に進めております。具体的には、ポリオ根絶に対しNHKへの積極的な対応、ロータリアン個々においても、ボランティア活動を逐一フェイスブック等にアップしたりしております。私としては、玉石混交ではありますがユーチューブがこれからのアイテムとして説得力があると考えています。

また、「公共イメージ」を高める方法として一番取り組みやすいのは、世界ポリオデーに因んだイベントや活動を地区単位、クラブ単位で行なっては如何でしょうか。ロータリアン、ローターアクト、インターアクト、青少年交換学生、米山奨学生が参加することにより、地域社会の方々に対してもロータリーの認知度も上がります。RIに登録された世界ポリオデーのイベント数では、ブラジル575件、アメリカ348件、ナイジェリア187件、メキシコ164件、ベネズエラ157件、日本は14件となっております。まだまだ日本国内におけるポリオの意識がこのように低い現実を知り、次年度はぜひ世界ポリオデーを活用したイベントの開催を進めて頂きたいと思えます。

今までは他のボランティア組織に比べ、アピールが控えめでも地道に成果を上げれば地域社会での参加者が増えてきておりましたが、現在は世の中の変化に適応し積極的に発信する事が急務と痛感しております。

ただ、現在のコロナ感染拡大の最中において行動の制限など閉塞感が拭えませんが、こういう時こそ各クラブにおいて真剣に考えて頂きたい視点であります。時には、イメージ戦略、マーケット戦略の専門家などのノウハウを見聞きしながら、コロナが落ち着いた時にすぐ行動できるように具体的なアイデアを出し合えれば、さらなる進化が待っていることと確信しております。

第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 保延 輝文 (石岡RC)



この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

★国際ロータリー第2750地区会員数報告(11月分)★

District 2750 Membership Report November 2020

G	クラブ名	例会	会員数			G	クラブ名	例会	会員数		
			20年7月1日	20年11月末	増減				20年7月1日	20年11月末	増減
千代田グループ	東京南	3	184	190	6	山の手西グループ	東京自由が丘	4	16	17	1
	東京芝	4	56	59	3		東京米山友愛	3	35	36	1
	東京新橋	2	56	55	-1		東京米山ロータリーE クラブ2750	3	34	34	0
	東京赤坂	4	45	47	2		東京代官山	2	28	28	0
	東京みなと	2	32	32	0		東京八王子	4	63	64	1
	東京麻布	2	15	16	1		東京町田	2	57	57	0
	東京グローバル	3	20	20	0		東京日野	4	34	34	0
	東京サンライズ汐留	2	16	16	0		東京八王子西	3	111	111	0
銀座日本橋グループ	東京銀座	3	180	181	1	多摩南グループ	東京町田・中	2	28	28	0
	東京日本橋	3	204	207	3		東京八王子東	4	32	34	2
	東京築地	4	69	69	0		東京八王子南	2	78	78	0
	東京日本橋東	2	41	42	1		東京町田サルビア	4	35	36	1
	東京中央	4	203	207	4		東京飛火野	2	22	22	0
	東京日本橋西	3	45	45	0		東京町田東	4	30	30	0
	東京銀座新	3	79	80	1		東京八王子北	3	43	43	0
	東京シティ日本橋	2	38	38	0		東京立川	4	119	122	3
	東京中央新	4	56	60	4		東京小金井	3	38	37	-1
	東京あけぼの	4	20	20	0		東京国分寺	3	32	33	1
京浜グループ	東京山王	3	36	37	1	多摩中グループ	東京三鷹	3	42	40	-2
	東京羽田	2	55	55	0		東京昭島	2	55	53	-2
	東京品川	4	41	42	1		東京国立	3	47	47	0
	東京大森	4	35	39	4		東京立川こぶし	4	87	89	2
	東京品川中央	2	30	30	0		東京井の頭	3	23	24	1
	東京田園調布	2	48	48	0		東京昭島中央	4	48	48	0
	東京港南マリーナ	3	18	18	0		東京武蔵国分寺	3	42	42	0
	東京大崎	3	24	25	1		東京小金井さくら	4	25	27	2
	東京蒲田	2	59	64	5		東京国立白うめ	3	17	17	0
	東京京浜	2	26	26	0		東京ピースウィングE	4	23	23	0
	東京田園調布緑	2	18	18	0		東京府中	3	55	55	0
	東京白金	4	24	28	4		東京調布	3	64	64	0
山の手東グループ	東京高輪	1	23	22	-1	多摩東グループ	東京多摩	4	20	21	1
	東京西	3	197	197	0		東京狛江	3	14	13	-1
	東京城西	4	67	70	3		東京稲城	4	28	28	0
	東京西南	2	44	45	1		東京武蔵府中	3	39	37	-2
	東京原宿	3	17	16	-1		東京たまがわ	3	20	19	-1
	東京杉並	4	41	40	-1		東京多摩グリーン	2	29	29	0
	東京神宮	4	24	24	0		東京調布むらさき	3	66	67	1
	東京恵比寿	3	117	117	0		東京iシティ	3	18	18	0
	東京広尾	4	24	24	0		Guam		*52	53	1
	東京渋谷	1	35	37	2		Saipan	4	*40	42	2
山の手西グループ	東京六本木	4	53	53	0	Tumon Bay		*59	59	0	
	東京愛宕	2	31	31	0	Northern Guam		*31	31	0	
	東京世田谷	3	44	45	1	Pohnpei		*18	19	1	
	東京目黒	3	33	34	1	Palau	2	14	16	2	
	東京成城	1	17	17	0	Guam Sunrise		*15	15	0	
	東京世田谷南	2	97	94	-3	Truk Lagoon		8	8	0	
	東京城南	2	13	16	3	Pago Bay Guam E		*23	25	2	
	東京山の手	4	70	69	-1	国内89クラブ計		4,364	4,416	52	
	東京成城新	4	31	31	0	地区98クラブ計		4,624	4,684	60	
	東京青山	3	16	15	-1						

*印は暫定値

国際ロータリー第2750地区 2020-21年度 ガバナー 福原 有一

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2020-21 Governor Yuichi Fukuhara

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行:ガバナー 福原 有一(2020-21) Yuichi Fukuhara 2021

編集・制作:ガバナー月信・年次報告委員会 委員長 渡辺 和彦(東京銀座) 副委員長 二神 典子(東京築地) 諸星 宗幸(東京八王子西)

委員 須賀川 誠(東京銀座) 太田 智(東京中央) 高柳 公康(東京六本木)

浅川 立憲(東京八王子西) 端 晶弘(東京立川) 竹平 時彦(東京大森) 荒木 賢一(東京南)

ホームページアドレス

<https://www.rid2750.org>